



暑い日が続いています、コロナウイルス感染にも十分気をつけましょう。また、暑さ対策や熱中症にも気を付けたいものです。夏から秋にかけての行事をお知らせします。参加をお待ちしています。



## 8～11月行事の見どころ



アカバナユウゲショウ

今年のバス旅行は予定していません。

### ●8月7日(土) 今津浜のアメリカネナシカズラ除草と甲子園浜・沖地区の海浜植物観察

毎月第1土曜日は「浜・川・山のたんけん隊」と共催で御前浜の清掃活動を行なっています。今回は今津浜での活動になります。久寿川駅に集合し、今津浜まで歩きます。アメリカネナシカズラが海浜植物に巻き付いていますのでそれを除去しますが、暑い中と思いますので30～40分活動したのち甲子園浜・沖地区へ移動します。沖地区は初めてと思います。昼食後、ハマゴウ、アレチムラサキ、コウボウムギなど観察します。



アメリカネナシカズラ



ハマエンドウ



ハマゴウ



アレチムラサキ



コウボウムギ

### ●9月12日(日) 新神戸駅集合、ロープウェイ中間駅～市ヶ原～布引の滝を歩く



キダチコマツナギ



マキエハギ

新神戸駅に集合し、神戸布引ロープウェイに乗ります。風の丘中間駅まで約4km、滝や市街地など、空中からの景色を楽しみ、中間駅で下車してからは、道沿いの植物などを見ながら市ヶ原まで歩きます。夏から秋に向かう植物のようすが見られるでしょう。

市ヶ原で昼食し、出発地の新神戸駅まで歩いて下ります。途中、布引貯水池では野鳥を見て、重要文化財に指定されている日本最初の重力式コンクリートダムである五本松ダムの横を下り、さらに日本三大神滝の一つ布引の滝(雄滝、雌滝など4つの滝からなる)を眺めて、出発地の新神戸駅に戻ってきます。



布引の滝 雄滝

雄滝、雌滝など4つの滝からなる)を眺めて、出発地の新神戸駅に戻ってきます。

## ● 10月17日（日）秋の植物 アキチョウジ・ツメレンゲの観察



アキチョウジ



ミツバウツギ

JR武田尾駅に集合します。まずは宝塚市側を上流へ。途中までは人為的攪乱が多い部分ですが、ヨコグラノキ（兵庫県レッドデータ・Bランク）やヒトツバハギなどが見られるでしょう。赤い橋より先は比較的自然で、ガンクビソウの一種やギンレイカの痕などが見つかるかも。赤い橋までもどり、橋を渡って西宮市側へ。こちらはいたって自然のまま。ツメレンゲ以外にもいろいろ見られるはず。まず目につくのが、逆ハート型をしたミツバウツギの実。また、自然の造形力に感嘆するのはクジャクシダなど。この道の端には、アキノキリンソウに似たアオヤギバナがわずかに



ツメレンゲ



クジャクシダ

ありました。時に、水にさらされる環境に適応したものです。今も残っているのでしょうか？

昼食は赤い橋のあたりでとります。トイレは駅と南の橋のほとりにあります。全行程平坦な道で約5kmです。

## ● 11月27日（土）箕面大滝までの紅葉を楽しむ



箕面大滝

阪急箕面駅に集合して、紅葉の美しい景色を見ながら、箕面大滝まで滝道を約2.8km歩きます。途中の箕面公園昆虫館を見学する予定です（入館料280円各自）。箕面大滝は日本の滝百選に選定されています。落差33mで流れ落ちていく滝の姿が、農具の箕に似ていることから名がつき、地名もここからきているといわれています。箕面公園は森林浴の森100選に選ばれました。人出は多いと思われませんが、秋の風情を感じる一日にしたいものです。（写真は会員より）



紅葉

### 【トビの魚とり】

御前浜の東側跳ね橋近くでトビが魚を捕らえたのを目撃したので報告します。トンビがタカを生む（平凡な親が優秀な子を産む）とかトンビに油揚げをさらわれる（弁当やおにぎりも）などと言われ、身近に知られた鳥ではありますがイメージは今一つです。標準和名ではトンビではなくトビです。トビはタカ目タカ科の翼を広げると1.6mになる大型の猛禽類で、まさにタカの仲間です。動物の死骸（生ごみ）を食べることが多く、自然界の掃除屋さんです。しかしカエル、トカゲ、ヘビなども捕食するそうです。そして、水面近くの魚を捕らえることもあるのです。いつもは、空高く上昇気流に乗り、滑空して輪を描き、ピーヒョロヒョロと鳴いているのですが、このときは海面近くを何度か飛んでいました。そして何かをつかんだ様子に慌ててカメラを向けた時の1枚、魚が写っています！

